

南方熊楠翁生誕150周年記念

# 田辺市熊野短歌大会

## お知らせ



### 投稿・会場参加 募集中

南方熊楠（1867-1941）は、和歌山県出身で、博物学、民俗学の分野における近代日本の先駆者的存在であり、同時に植物学、特に「隠花植物」と呼ばれていた菌類・変形菌類・藻類等の代表的な研究者です。

生誕150年を記念し、熊楠が愛した和歌山県田辺市の素晴らしい自然と文化を全国に発信します。

道浦母都子さんと吉川宏志さんの対談、5人の選者による選評、表彰、また、当日詠の募集を行います。どうぞ一日を短歌でお楽しみください。ご家族やご友人もぜひお誘いください。

#### 対談

「恋のうた」

吉川 宏志  
道浦母都子

#### 選者

敬称略・50音順

石井和子

「登花・あしかび」  
南紀短歌連盟会長



小黒世茂

「玲瓏」  
NHK学園短歌講座講師



黒木三千代

「未来」  
NHK学園短歌友の会選者  
・短歌講座専任講師



道浦母都子

「未来」



吉川宏志

「塔」  
NHK学園短歌講座講師



開催日時 平成29年7月1日(土)

13:00~16:00

会場 田辺市 紀南文化会館

投稿締切 平成29年4月27日(木)

主催：NHK学園・和歌山県田辺市  
南方熊楠翁生誕150周年記念事業実行委員会

共催：NHK 和歌山放送局

後援：文化庁・和歌山県教育委員会・田辺市教育委員会  
南方熊楠顕彰会・南方熊楠記念館・田辺市熊野ツーリズムビューロー  
和歌山県歌人クラブ・南紀短歌連盟・紀伊民報

# 投稿要領

規定の用紙（コピー可）または大きさなど同形式でご投稿ください。  
ひとり何組でも、どなたでも応募できます。  
（自由題一首または自由題一首＋題詠一首）

## 題詠「知」

必ず「知」の漢字を入れてください。  
題詠のみの応募はできません。

- 未発表の自作に限ります。
- 一重投稿は固くお断りいたします。
- 投稿後の作品訂正、さしかえはできません。
- 同一作品、酷似作品が先行して発表されていた場合、入選・入賞を辞退していただくことがあります。

## 投稿料

- ①自由題一首の場合 2,000円
  - ②自由題一首と題詠「知」一首の場合 2,800円
- それぞれ、一冊の入選作品集代を含みます。

●郵便為替（定額小為替、普通為替を郵便局で購入）、現金書留、郵便払込のいずれかをご利用ください。（切手の代用は不可）

## 郵便払込をご利用の場合

- 同封の郵便払込取扱票の通信欄に大会名、組数と投稿料をご記入の上、払込みください。同封の用紙をご利用の場合、手数料はNHK学園負担です。振替払込受付証明書を「のりしろ」欄に貼り付けて、ご応募ください。

□座番号：001800-2-357944  
加入者名：NHK学園 短歌大会事務局

投稿締切 平成29年4月27日（木）消印有効

## 賞・発表

- 大会大賞（文部科学大臣賞の候補作品となります）
- 田辺市長賞・NHK和歌山放送局長賞・選者特選・秀作・佳作・入選など
- 特選・秀作内定者には大会前に文書でお知らせします。
- 入選・入賞作品の発表は、大会当日発行の「入選作品集」で行います。投稿された方には当日会場で入選作品集をお渡します。
- 会場参加されない方には、大会終了後に郵送します。
- 入選・入賞作品は、NHK学園で使用させていただくことがあります。

## 会場参加無料

●入場券が必要です

入場券一枚につき、二名様ご入場できます。

●投稿して会場参加ご希望の方は

投稿用紙の「参加希望」欄に○印をつけてください。

※入場券を郵送いたします。

●会場参加のみご希望の方は

往復はがきでお申し込みください。

※返信にご自分の宛名をご記入ください。

## 送っていただくもの

- ①投稿用紙（折っても可）
- ②投稿料（郵便払込の場合は振替払込受付証明書またはその写し）

## お問い合わせ先・投稿先

〒186-8001

東京都国立市富士見台2-36-2

NHK学園田辺市熊野短歌大会事務局

☎042-572-3151（代）

## 対談

### 「恋のうた」



吉川 宏志  
「塔」



道浦 母都子  
「未来」

若山牧水や中城ふみ子、また、近代、現代の恋の歌をあげてその時代と今の歌との違いをお話しさせていただきます。  
「恋のうた」をじっくり味わってみましょう。

## 当日詠募集

### 「熊楠の愛した

### 熊野の自然・文化

―田辺の夏を詠む―

●どなたでも投稿できます

（投稿用紙は会場受付時にお渡します）

思い出の田辺、会場周辺の風景など、田辺の夏に寄せる作品を一首、当日会場でお出しくください。

●投稿締切

大会当日 午後一時

●作品

未発表自作  
ひとり一首限り（無料）

●発表

大会会場で発表

●選者

石井和子・小黒世茂  
黒木三千代

## 会場までのご案内

※会場参加ご希望の方には、6月中旬に会場までのご案内を入れた入場券をお送りします

### 紀南文化会館

〒646  
和歌山県田辺市新屋敷町1番地

### JRきのくに線

新大阪～紀伊田辺  
特急くろしお125分  
駅より徒歩15分

### 南紀白浜空港

東京（羽田）から70分  
空港より車にて20～25分



▼ご投稿には、点線を切り宛先として貼ると便利です。

〒186-8001 東京都国立市富士見台2-36-2



田辺市熊野短歌大会事務局 御中

投稿  
在中





# 知の巨人・南方熊楠が愛したまち

# 田辺市 ご案内

近代日本において世界を駆け抜け、  
日本で初めてエコロジーの思想を提唱した科学者「南方熊楠」



## 南方熊楠顕彰館

平成18年に南方熊楠邸の隣に開館。南方邸に遺された書物、日記、資料など25,000点以上の資料を受け継ぐ熊楠の研究・情報発信の拠点です。

知られていないその人となりや先駆的な研究、さらにはエコロジストとしての南方熊楠の世界に触れてみてください。

南方熊楠翁生誕150周年を迎える平成29年度は、南方熊楠翁生誕150周年記念事業実行委員会、南方熊楠顕彰会を中心に講演会や展示等、様々なイベントを準備していますので、ご期待ください。



## 南方熊楠邸（登録有形文化財・平成27年3月26日登録）

閑静な旧武家屋敷。田辺市中屋敷町の一角に南方熊楠の旧邸があります。熊楠は1916（大正5）年から1941（昭和16）年、74歳で亡くなるまでの25年間をここで過ごしました。

熊楠にとって邸は、単なる住居ではなく大切な研究の拠点でした。柿の木や熊楠がこよなく愛した楠の木は今も、熊楠の活躍した昔と変わりのない姿で残され見ることができます。

いまにも熊楠の息づかいが聴こえてきそうな熊楠邸を体感してみませんか。



## 鬮雞神社

平安時代末期、弁慶の父と伝えられる熊野別当湛増が、源氏と平家の戦いにいづれに付くかで紅白の鶏を鬮わせて占ったという故事から「鬮雞神社」の名がつけられました。

南方熊楠は、この神社の森（クラガリ山）を重要な植物研究の拠点として位置付け、観察に訪れています。また、熊楠の妻松枝の父田村宗造はこの神官をつとめていました。



## 田辺祭

笠鉦が巡行する田辺祭は、鬮雞神社の夏祭です。  
毎年7月24日・25日開催

### 観光のお問い合わせ

田辺市観光センター TEL 0739-34-5599

### 宿泊のお問い合わせ

田辺市旅館業組合 TEL 0739-22-5544

二〇〇四年「紀伊山地の霊場と参詣道」が世界文化遺産に登録されました。さらに、二〇一六年、鬮雞神社をはじめ和歌山県内で22ヶ所の資産が同遺産に追加登録されました。すべてを受け入れ、すべてを救う熊野の神々の地は、豊かな自然とのどかな里山が織りなす癒しの風景に満ちています。

あなたの短歌を歌集にまとめてみませんか！

## 自費出版 個別相談会を開催します

- 全国各地で活躍している講師陣が、ていねいに添削指導します。
- 数多くのアドバイスを受けることが実作力アップへの近道です。

通信講座パンフレット(無料)のご請求は

0120-06-8881

予約制・  
参加費無料

▶ 6月22日(木) 名古屋 キャッスルプラザ

会場にお越しになれない方は、お電話やお手紙にて相談を承ります。

NHK学園

〒186-8001  
東京都国立市富士見台2-36-2 6B60係

FAX 042-572-0061 TEL 042-572-3151(代)  
ホームページ <http://www.n-gaku.jp/life>